

SCC より、ヘアケア技術部門における最優秀論文賞を受賞

～ケラチンを結合させる毛髪補修技術で「JOSEPH P. CIAUDELLI AWARD」～

美容室向けヘアケア・化粧品メーカーの株式会社ミルボン(本社：東京都中央区 代表取締役社長：坂下秀憲)は、大阪産業技術研究所(ORIST)山内朝夫主任研究員と協働で執筆した研究論文が、アメリカ合衆国における化粧品科学者協会(SCC^{*1})より「JOSEPH P. CIAUDELLI AWARD」を受賞したことをお知らせいたします。

SCC は、化粧品科学の分野で重要な研究成果を発表する学術誌として Journal of Cosmetic Science 誌^{*2}を刊行しています。JOSEPH P. CIAUDELLI AWARD は、前年までに刊行された Journal of Cosmetic Science 誌に掲載されたヘアケア技術に関する論文の中から最も優秀な論文を表彰する賞です。本賞は、賞に値する論文がある場合のみ授与されるものであり、これまでに受賞者が選出されなかった年も存在します。

なお、本賞の授賞式は12月11日に開催された SCC78 Annual Meeting (Los Angeles)にて執り行われました。

【受賞の概要】

掲載誌：Journal of Cosmetic Science, 2023, VOLUME 74 No. 3, p.143-157

論文タイトル：Repairing Bleach-Damaged Hair by Treating With Polyphenol in the Presence of Cu (II) Ions

著者：吉田 正人、丸山 亮、山内 朝夫

【研究の概要】

ヘアカラーやヘアブリーチの施術を行うと毛髪内のタンパク質が損傷し、その後の洗髪でタンパク質が徐々に流出します。その結果、毛髪はまとまりにくくなり、最終的には切れ毛や枝毛につながります。そこでミルボンは大阪産業技術研究所と協働で、“タンパク質に結合を形成させることで流出を防ぐ”新たな毛髪補修技術を開発しました ([ヘアカラー直後の美しい状態を分子レベルで形状記憶する技術を開発\[2020年11月20日リリース\]](#))。

本論文ではこの研究をさらに進め、損傷毛髪内における“タンパク質の結合機序”を解明し、その結果を報告しました。

【今後の展望】

本技術はヘアカラーやヘアブリーチなどによって損傷した毛髪を本質的に補修する技術としてさまざまなヘアケア製品に活用を始めており、今後もより活用幅を広げていきます。

これからも先進的な毛髪研究および製剤研究を進め、高機能な製品開発を行ってまいります。

《用語解説》

* 1 SCC : Society of Cosmetic Chemists

1945 年に設立された、アメリカ合衆国における化粧品に関する学術研究団体。国際化粧品技術者連盟 (IFSCC^{*3}) に属している。

* 2 Journal of Cosmetic Science 誌

1947 年から発行されている、化粧品に関する学術専門誌。年間数 10 本の論文が掲載される。

* 3 IFSCC : The International Federation of Societies of Cosmetic Chemists

国際化粧品技術者会連盟。1959 年に設立された国際的な化粧品技術者会。81 の国や地域が加盟している。

■ リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ミルボン

広報室 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン

TEL 03-3517-3915 FAX 03-3273-3211

株式会社ミルボン／本社：東京都中央区、社長：坂下秀憲、証券コード：4919（東証プライム）

（地独）大阪産業技術研究所(ORIST) 森之宮センター 企画部

(ORIST : Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology)

大阪府大阪市城東区森之宮 1-6-50 TEL 06-6963-8331 FAX 06-6963-8015